



近畿地方整備局 福井河川国道事務所	配布日時	平成27年1月26日
		14時00分
資料配布		

件名	<small>ちゅうぶじゅうかん</small> 中部縦貫自動車道 <small>えいへいじおおの</small> 永平寺大野道路 3月1日(日)福井北JCT・IC～松岡ICが開通します！ <small>ちゅうぶじゅうかん</small> ～今回の開通により、中部縦貫自動車道と <small>ほくりく</small> 北陸自動車道が接続～
----	---

概要	<p>○国道158号 中部縦貫自動車道 永平寺大野道路(福井北JCT・IC～松岡IC間延長2.2km)が、平成27年3月1日15時に開通します。</p> <p>○開通式典の概要については、後日お知らせいたします。</p> <p>○また、インターチェンジ(IC)名称を関係自治体のご意見をお聞きしたうえで、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。</p> <p>IC名称：<small>ふくいきた</small>「福井北JCT・IC」<small>まつおか</small>「松岡IC」 <small>えいへいじさんどう</small>「永平寺参道IC」<small>えいへいじ</small>「永平寺IC」</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>■今回の開通による主な整備効果</p> <p>効果① コンビニの新規立地や観光客増大により地域経済に好影響</p> <p>効果② 災害・異常気象時における信頼性の高い交通路の確保</p> <p>効果③ 中部縦貫自動車道の整備による高速ネットワークの形成</p> </div>
----	---

取扱い	
-----	--

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、福井県政記者クラブ、福井市記者クラブ
------	---------------------------------------

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 副所長 川上 卓也 事業対策官 宇佐美 光博 TEL (0776)35-2661 (代表) 中日本高速道路株式会社 金沢支社 広報・CSチーム TEL (076)240-4936 (直通)
------	--

中部縦貫自動車道 永平寺大野道路

(福井北 JCT・IC～松岡 IC間) の開通について

【事業概要】

国道 158 号 中部縦貫自動車道は、長野県松本市を起点に奥越地方を通り、福井市に至る約 160km の高規格幹線道路であり、中央自動車道長野線、東海北陸自動車道及び、北陸自動車道を相互に連絡して広域交通の円滑化等を図ることを目的としています。

永平寺大野道路は、中部縦貫自動車道の一部を構成し、大野市中津川から福井市玄正島町に至る約 26.4km の自動車専用道路であり、産業経済の活性化支援や文化・観光資源を活かした地域振興、中部縦貫自動車道の整備による高速ネットワークの形成、災害・異常気象時における信頼性の高い交通路の確保、福井北 JCT・IC の整備による高速ネットワークへのアクセス強化を目的とした道路です。

この度、福井北 JCT・IC～松岡 IC間 (約 2.2 km) が開通することになりました。

開通日時：平成 27 年 3 月 1 日 (日) 15 時

開通区間：福井北 JCT・IC～松岡 IC

(福井県福井市玄正島町～同県吉田郡永平寺町 松岡吉野)

延長：約 2.2 km

【永平寺大野道路の主な事業経緯】

平成 2 年度：事業化

平成 5 年度：用地着手

平成 10 年度：工事着手

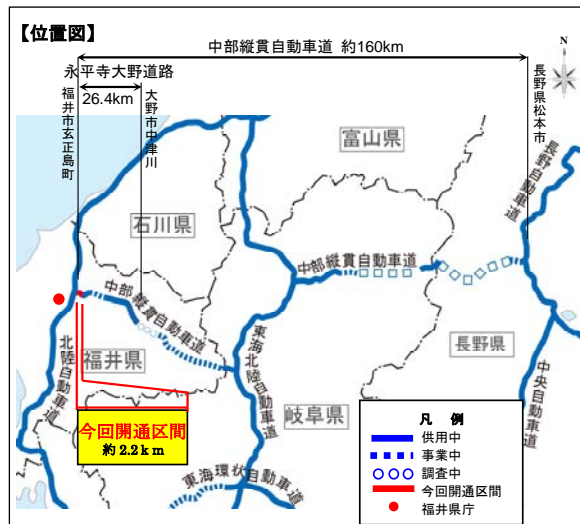
平成 19 年 3 月：永平寺参道 IC～

永平寺 IC間 (約 1.4 km) 開通

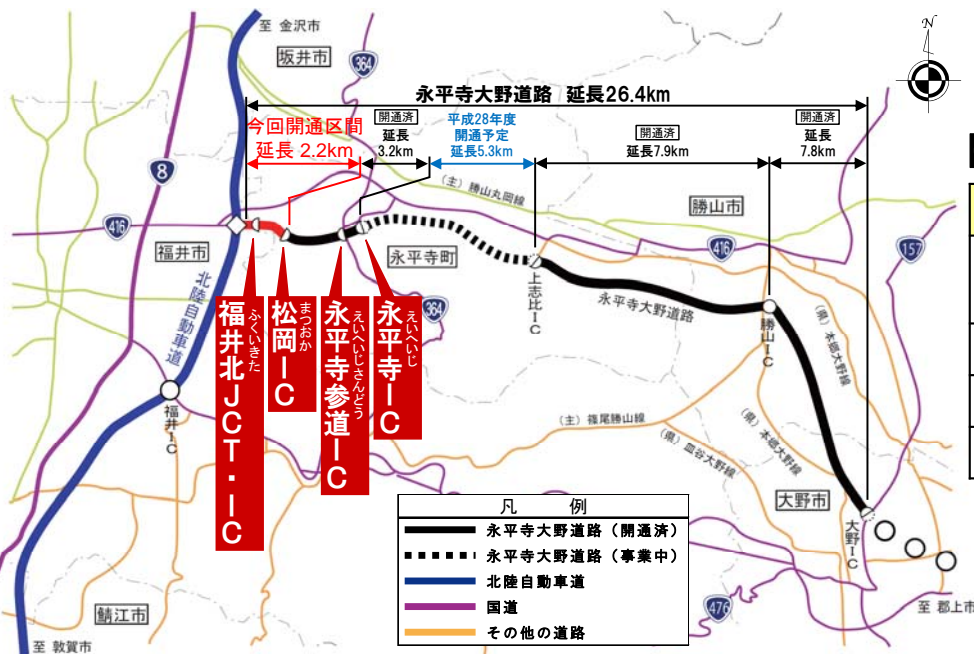
平成 21 年 3 月：上志比 IC～

勝山 IC間 (約 7.9 km) 開通

平成 25 年 3 月：勝山 IC～大野 IC間 (約 7.8 km) 開通



【路線概要図】



【連結位置及び接続道路】

連結位置	名称	接続道路
福井市 永平寺町	福井北ジャンクション ・インターチェンジ	北陸自動車道 一般国道416号
永平寺町	松岡インターチェンジ	一般国道416号
永平寺町	永平寺参道インターチェンジ	一般国道364号
永平寺町	永平寺インターチェンジ	一般国道364号

整備効果①

コンビニの新規立地や観光客増大により地域経済に好影響

- 永平寺大野道路の開通により、沿線地域のコンビニ出店が2倍になっています。勝山IC～大野ICの開通後に沿線地域の観光施設における観光入込客数が約1～2割増加しています。
- 開通区間が延伸することで、より一層の経済の活性化、観光振興が図られます。

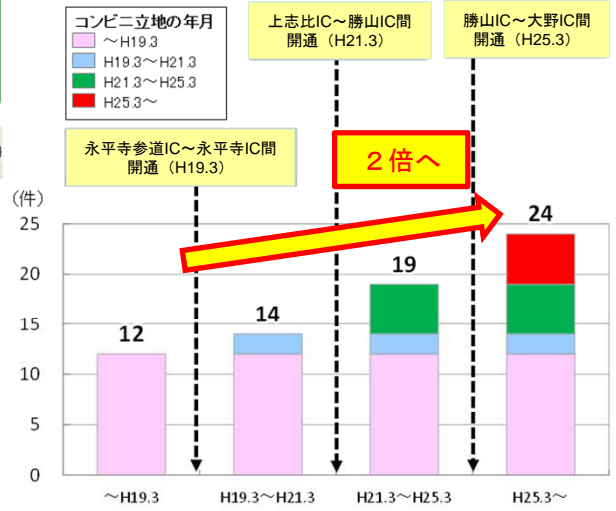
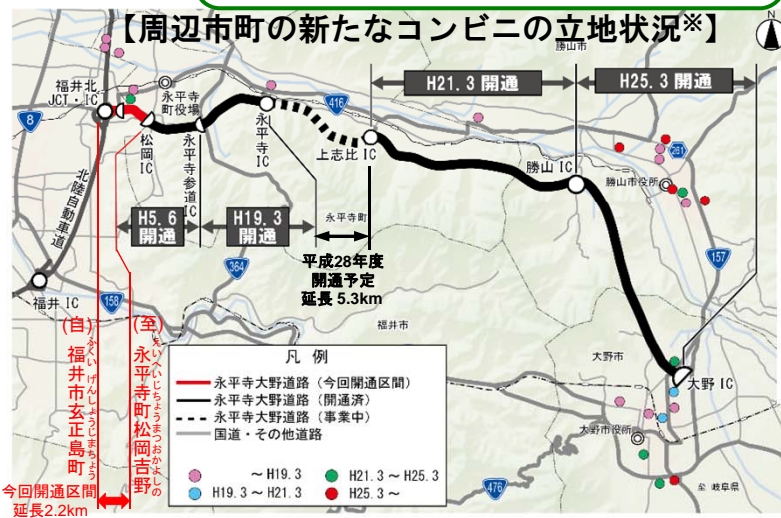
【沿線地域へのコンビニ出店が2倍に】



(コンビニ事業者の声※)

○出店直後に比べ、利用者は大幅に増加しており、残事業区間の開通によるさらなる利用客の増加を期待します。

【周辺市町の新たなコンビニの立地状況※】

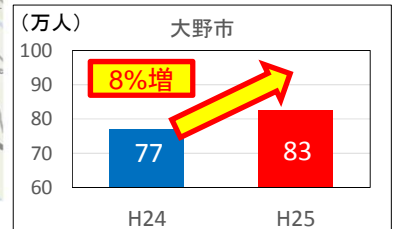
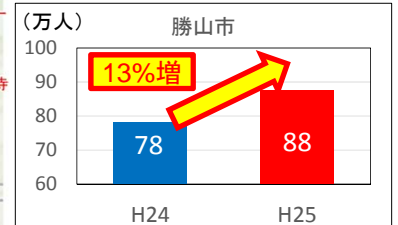
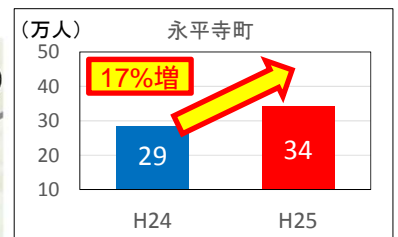
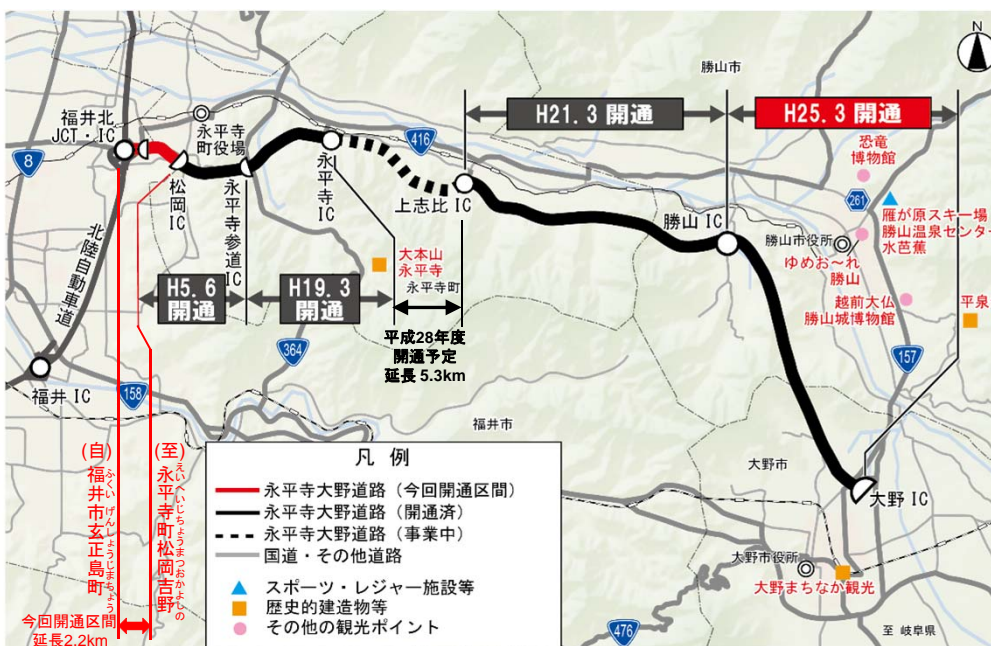


【コンビニ立地の累積件数の推移】

※：平成27年1月ヒアリング調査 (福井河川国道事務所調べ)

【観光入込客数も約1～2割増加】

勝山IC～大野IC開通(H25.3)前後における春～夏期の観光入込客数の変化

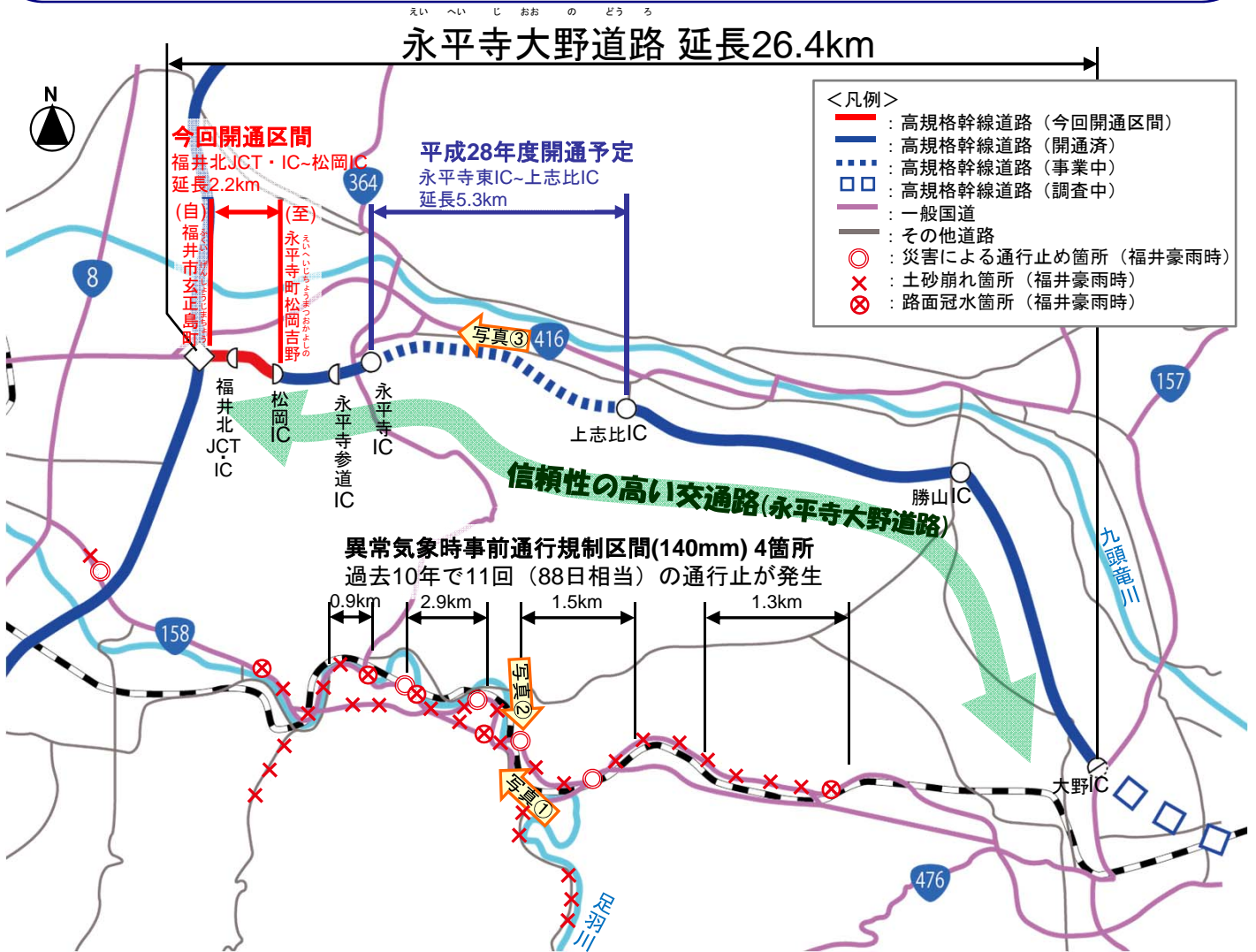


資料：福井県観光客入込数 (福井県：H24, H25)

整備効果②

災害・異常気象時における信頼性の高い交通路の確保

- 国道158号の異常気象時事前通行止区間では、過去10年に災害等による通行止めが11回（88日相当）発生しています。
- 平成16年7月の集中豪雨（福井豪雨）では、国道158号が約2日間にわたって通行不能となり、国道416号に車両が集中し渋滞が発生しました。
- 永平寺大野道路の整備により、異常気象時においても信頼性の高い交通路の確保が期待されます。



出典：過去10年間の道路被災履歴（国土交通省調べ）

福井豪雨(H16)時の被災・交通状況

写真① 国道158号 冠水・崩落



写真② 国道158号 崩落



写真③ 国道416号 被災起因の渋滞



※国道158号の全面通行止の影響により、国道416号に交通が集中し、交通渋滞が発生

整備効果③

中部縦貫自動車道の整備による高速ネットワークの形成

- 中部縦貫自動車道の整備により、北陸自動車道と東海北陸自動車道を結ぶことで、北陸・関西・中京地方の各都市間の連携が強化されます。
- また、名神高速道路・北陸自動車道で大雨や大雪による通行止めが生じた場合には、代替路・迂回路としての機能を発揮します。

【北陸⇄関西・中京方面のアクセスが向上、代替路・迂回路の機能を発揮】

